

GOVERNOR'S



MONTHLY LETTER

Rotary International District 2800

2005-2006

ガバナー月信 第7号

2006年1月1日<COPY>

vol.7

1



国際ロータリー第2800地区

2005 2006年度

ガバナー：石黒慶一

R.I.会長：カール・ヴァルヘルム・ステンハマー

R.I.理事：南園義一／重田政信



超我の奉仕

SERVICE Above Self



ガバナーメッセージ

クラブ リーダーシップ プラン (CLP)

国際ロータリー第2800地区
2005～2006年度ガバナー

石黒 慶一

新年明けましておめでとうございます。

去年は、忌わしい事件や経済の先行き不安に追い回されましたが、将来の大きな変革を予感させる一年でもあったような気がします。ロータリー第二世紀を迎えた今、ロータリーが安定、成長、成功を遂げるためにより高いレベルへとクラブを導くことは重要なことと考えます。

「ロータリー第2世紀への展望」と題した第34回ロータリーゾーン研究会が全国のガバナー、パストガバナー、ガバナーエレクト等約600名の参加の元に開催されましたが、席上、ステンハマーRI会長は「国際ロータリーのような奉仕団体は、今日は勿論、また将来においても社会において極めて重要な役割を果たしている。その成功を握る鍵は協力と継続である。」と述べておりました。ステンハマーRI会長の意図するところを実現させるロータリー活動の基本はRI、地区ではなく各クラブ、各ロータリアンの行動によるものと私は考えます。

今回のゾーン研究会の会議の中で、クラブリーダーシッププラン(CLP)が大きく取り上げられました。CLPは2004年11月のRI理事会で採択されたものですが、これまでインターネット等による情報が先行し、国内においては十分な議論が無いままに今日に至っている感は拭えませんが、この度の研究会で参加者のある程度の理解は得られたものと思います。CLPとはこれまでの地区

リーダーシッププラン(DLP)の理念をクラブレベルに適用するというのがその趣旨であり、要約すれば、クラブ活性化のために「長期計画の策定」

「委員会組織の簡素化」「すべてのクラブ会員の参加」を各クラブで考えてもらうということと理解しております。既存の組織を改編することも求めておりますが、四大奉仕部門がその根幹にあることでCLPが成り立つことに変わりはないことが確認出来ました。ロータリーが生き延びる為には各クラブの活性化が必要不可欠であることは言うまでもありません。新旧を問わず全てのクラブが現在のクラブ運営を見直す機会を与えるCLPは数々の利点を各クラブにもたらすものと思います。各クラブが独自の特性(アイデンティティー)を築き上げるためのCLPを一度検討してみる価値はあると思います。CLPの採用(細則の改訂による委員会組織の改編)は全てのクラブに義務付けられているものではありません。CLPの目標は、各奉仕部門に沿って活動を遂行しやすくすることによりロータリーの綱領を追求するクラブを創ることにあります。

今月はロータリー理解推進月間です。ロータリーを理解することがクラブを活性化させます。公式訪問でもお話しましたが、各クラブがCLPの理念の元「クラブの棚卸し」を通して、自分のクラブを理解し、ロータリーの目指すところを全員で考えてみることを改めてお願いします。ロータリークラブとは、各クラブが基本で、地区やRIのためにあるものではありません。

目次

ガバナーメッセージ	2
第34回ロータリー・ゾーン研究会報告書	3
青少年交換小委員会兼 青少年交換学生オリエンテーション	4
クラブ拡大小委員会報告	4
第2回新世代委員会報告	5
川西ダリアRC10周年記念式典	5

石黒ガバナー公式訪問記	6
第3ブロックI.M開催	8
第2ブロック新聞全面広告	8
我がクラブ紹介	9
ご紹介します	11
ご紹介します／文庫通信	12
11月例会出席状況	13



第34回 ロータリー・ゾーン研究会報告書

2005～06年度国際ロータリー（1,2,3,4Aゾーン）

国際ロータリー会員組織地域コーディネーター

パストガバナー

高橋 文夫（山形北RC）

2005年11月25日～26日、東京の『新高輪プリンスホテル』において、RI理事 南園 義一氏・重田 政信氏の主催によるゾーン研究会が開催されました。

来賓として、RI会長 カール・ヴィルヘルム・ステンハマー、財団管理委員長 フランク・J・デブリンほか多数のRI理事・役員が米国始め世界の各地から参加されました。

ゾーン内登録者、800名余。海外からの登録者20名と国際色豊かに交流と語り合い、討議が行われました。

『ロータリーの生き残りをかけて』と題してロータリー第2世紀への展望を、GETS、地区研修リーダーセミナー、地区会員増強委員長合同セミナー、5部門の分科会で討議されました。

ロータリービジョンの確立のオープンフォーラムでは、7項目にわたって国連との係わり合いや、規定審議会での基本原則のなし崩壊的改变に疑念の声が多く出て、職業奉仕の理念の重要性や企業倫理や、奉仕の理想とロータリー哲学の習得・普及が話題となったほか、財団プログラムのあり方が人道プログラムに偏重し、教育プログラムが後退している問題等が議論された。

韓国の現RI理事 金 光泰氏は、会員基盤の強化策として韓国の活動実績を発表された。

参考までに概略を記載すると、韓国でも、90年後半から退会者が増加し防止策として、クラブ運営で、プログラムの充実・出席率を高める為の意識の高揚・会費の正当化・消極的会員の研修プログラムの充実等で対応し、大きな成果を挙げ現在は減少を食い止め、増加に転じたと報告して注目された。

第4セッションの、分科会『3、会員増強の強化と公共イメージ』に私もパネリストとして出演



し、ロータリー100年の歴史を振り返り今こそ創立の原点に返り、ロータリー綱領の本文と4つの項目からなる崇高な理念と、奉仕哲学を学び、『超私の奉仕』『最もよく奉仕する者、最も多く報いられる』に象徴されるロータリーの精神を、個人生活、事業生活、社会生活において実践し、他に類を見ない魅力的なロータリーの存在価値を、地域に流布し高めることを主張した。

風土・文化・歴史・産業のみならず、都市・村落の格差は益々増大している。この格差を乗り越えるために地域のニーズを把握して、地域に密着した奉仕の実践を通して地域と共存すること、これがロータリーの生き残る道だと訴えた。

配偶者プログラムも、ノーベル物理学賞受賞の小柴昌俊東大名誉教授の『夢は大きく』と題して、難解な用語を駆使した講演は参加者にショックを与えたようでした。

当地区からの出席者は、石黒ガバナーご夫妻ほか10名のPDG・GEと8名の奥様方で、意義ある楽しい研究会であったことをご報告いたします。



第四回青少年交換委員会 青少年交換学生オリエンテーション



青少年交換小委員会委員長 小松 栄一
(寒河江RC)

去る12月10日に、天童温泉天童ホテルにおいて、青少年交換委員会・青少年交換学生オリエンテーションを開催いたしました。今回は、交換学生クリスマスパーティーを、ローターアクトクラブのメンバーと共催いたしました。

青少年交換委員会では、派遣・受入れ学生共に問題なく過ごしている事が報告されました。次いで、全国青少年交換委員長会議(JYEC)の報告が行われました。JYECでは、昨年来R.I.より提示された「性的虐待とセクシャルハラスメントに関する指針」に対するJYECの取り組みとして、「児童保護・虐待防止指針」の策定が提示されました。この問題に関しては、現在JYECで専門委員会を設けて検討中であり、専門委員会には当地区より小松青少年交換小委員長が参加している事を報告致しました。また、児童保護・虐待防止の観点から、この問題は青少年交換プログラムに限った問題ではない事。R.I.でも、この「性的虐待とセクシャルハラスメントに関する指針」を新世代プログラム全般に適用しようとしている旨報告し、これに対応すべく、地区危機管理委員会の創設が急務である事を説明致しました。

青少年交換学生オリエンテーションでは、派遣候補学生に対し、申請書の作成指導が行われました。各人の申請書は、概ねよく書いておりましたが、サイン等の不備があり、今年中に手直しし委員会宛送付するように指導がありました。

オリエンテーション終了後、数馬ローターアク

トクラブ会長以下14名のローターアクトクラブのメンバーが合流して、盛大に合同クリスマスパーティーが開催されました。事前に、今年結成された2800地区ROTEXの会のメンバーとローターアクトクラブのメンバーが打ち合わせを行い、歌あり、ゲームありの楽しいクリスマスパーティーとなりました。酒田、米沢、山形の各ローターアクトクラブのメンバーの皆様には大変お世話になりました。



クラブ拡大小委員会報告

クラブ拡大小委員会委員長 梅津 武雄
(余目RC)



11月30日(水)鶴岡市グラウンド エル・サン会議室において、石黒ガバナー、平野クラブ奉仕委員長、吉田地区副幹事、拡大小委員出席のもとクラブ拡大について委員会を開催し、石黒ガバナー、平野クラブ奉仕委員長の挨拶後協議を始めた。

新クラブ拡大については、ロータリーをとりまく社会環境は厳しく、第2ブロック内での新クラブ拡大は難しい状況との意見があった。新クラブ結成にはまず、2800地区内に有望な地域を選ぶ必要がある。新クラブ結成が可能な場合、条件や情報等を収集するため有望な地域に訪れ調査しなければならないなど、新クラブ結成のプロセスを構築していくことを再確認した。

尚、各クラブ「新会員拡大」に重点をおき活動を展開すべきとの意見もあり、クラブ会員の増強に向けた取り組みもこれからの重要課題である。

第2回新世代委員会報告

新世代委員会委員長 佐藤 重勝
(鶴岡東RC)



去る11月26日(土)、標記委員会を開催致しました。第3回とのご案内をいたしました、前回(11月7日開催)は、非公式の新世代・ライラ委員会合同打合せでしたので、本紙面をもって、第2回と改めさせていただきます。

さて、当日は、新世代委員会の最後の、かつ、最大のプログラムである、ライラ研修会についての協議を行いました。出席者は、中澤地区幹事、木村資金委員長を始めとして合計13名で、グラント・エル・サンにて開催されました。

今年度のライラ研修会は、対象者を、これまでと同様に全県下の高校生とし、期日は、石黒ガバ

ナーもご出席いただき、かつ、各高校の諸行事を勘案して、平成18年6月3日(土)・4日(日)の1泊2日と決定されました。開催場所は、山形県金峰少年自然の家が第1候補に掲げられました。そして、メインテーマは、「この小さな実践が、君を変える」、サブテーマとしては、「トイレ掃除に学ぶ in 庄内」という方向で、協議が続けられています。今後は、12月7日(水)に、立川で第1回のライラ実行委員会を開催し、また、1月には、第3回の新世代委員会を開催して、内容等につき最終決定をしていくことが確認されました。

今回のライラ研修会のホストクラブは、立川ロータリークラブです。また、ライラ実行委員会委員長は、立川ロータリークラブの前会長である、若手の板垣幹二氏です。

同委員長は、第2ブロックのロータリアンに対して、今年度のライラ研修会実行委員会への積極的参加を求めています。各クラブの新世代・青少年・社会奉仕の各委員長・委員のみなさまには、ぜひとも積極的なご参加を求めています。

夜回り先生 熱く語る

川西ダリアRC10周年記念式典



会長エレクト 黒澤 巖

11月20日、川西ダリアロータリークラブの10周年記念式典がブロック内外より180名余のロータリアンの出席を得て川西町フレンドリープラザに於て盛大に開催された。

席上、川西ダリアRCの特別代表である佐藤忠宏パストガバナーと、スポンサークラブである南陽東RCの功績と厚い友情に対して感謝状が、また記念事業として川西町立小松保育所に暖房施設一式を贈る目録が川西町長に手渡された。

式典終了後に行われた水谷修氏の講演には町内外より500余の聴衆が詰めかけ、フレンドリープラザの会場に立ち見が出るほどの大盛況となった。

水谷氏は、長い生徒指導の実践から「夜回り先生」と呼ばれ、全精力を傾けて子どもたちと向きあい、更生へと導く姿勢は教育界のみならず、全国的に高い反響を呼んでいる。当日の講演も地域に大きな反響と感動をまきおこした。

青少年に対する支援の重要さと、さらに今日の状況の深刻さを痛感する一日となった。

RI 第2750地区(東京、グアム、北マリアナ諸島、パラオ、ミクロネシア)地区大会のRI 会長代理として藤川享胤パストガバナーが決定!

2006年3月16・17日に、東京高輪プリンスホテルに於いて開催される、今年度第2750地区の地区大会に、当地区パストガバナーの藤川

享胤ご夫妻がステンハマー国際ロータリー会長ご夫妻の代理として出席することに決定しました。

10/5:尾花沢中央ロータリークラブ

＊創立15周年を迎え、外部にロータリーの存在を如何にPRすべきかを考えております。青少年交換を将来のクラブ事業として発展させようと着実に努力しております。地元の県立北村山高校とのつながりを大事にしております。親クラブの尾花沢ロータリークラブの暖かい支援を大切にしております。涌井AG、加藤会長、佐藤幹事そして尾花沢RCの井上会長、斎藤幹事と例会の前後に小野紀男尾花沢市長、阿部孝義大石田町長を表敬訪問しました。



10/6:酒田東ロータリークラブ

＊会員増強に著明な業績があったガバナー賞（熊谷直前会長、佐藤直前増強委員長）とマルチプル・ポール・ハリスフェロー表彰の伝達を例会で行いました。会員増強に力を入れているクラブです。R財団への関心も高く、40周年を目指して新しいプロジェクトにクラブが一丸となっております。例会運営も和やかなものでした。



10/11:酒田スワン

ロータリークラブ

＊会員数13名と少ないですが、やる気とまとまりの良いクラブです。やや消極的な面もありますが、これからの発展が期待されます。退会防止、会員増強を真剣に考えております。例会終了後自然発生的にガバナーを囲んでの円卓会議が持たれ、クラブの今後について意見交換の場となったことは素晴らしいことでした。



10/12:平田みすみ

ロータリークラブ

＊会員数の減少に大井会長以下全会員が良い意味での危機感を持っています。全会員が平田みすみクラブに愛着をもっておられます。クラブ独自の分かりやすい入会案内書を作成して会員増強に取り組んでおります。20周年を迎える時にはきっと素晴らしいクラブになっていると期待されます。



10/14:尾花沢ロータリークラブ

＊例会を楽しく、和やかなものにするために毎回例会の席をくじ引きで決定しております。最初は戸惑いがあったそうですが今は定着しています。ロータリーの公共イメージの向上のために地域のスポーツ大会を後援しており会員全員が手分けしてロータリーのPRに努めており、地域からも認められてきております。スポンサークラブとして尾花沢中央RCの成長を暖かい目で見守ってられます。



10/18:遊佐ロータリークラブ

＊昨年度末に4名の多くの仲間で退会し、14名という少ない会員数となりましたが、遠藤会長を中心にまとまっているクラブです。過去の歴史を見れば、地区の発展のために、多くのロータリー事業に参加して頂きました。40周年を控えて地域に貢献するロータリークラブを目指す意気込みに敬意を表します。例会終了後、遠藤会長、結城幹事と池田薫遊佐町助役を表敬訪問しました。公務出張でお会い出来ませんが、小野寺喜一郎町長は同クラブの正会員です。



10/19:八幡ロータリークラブ

＊10名という少人数のクラブになりましたが、阿部会長はポール・ハリス等4人がシカゴクラブを創立した時の理念に立ち返って「結の心」を目標にクラブの飛躍に情熱を傾けております。IM主管クラブとして大きなクラブに負けない意気込みで全員一致で準備にあたっております。例会終了後、丸藤AG、阿部会長、佐藤幹事と後藤孝司八幡町長を表敬訪問しました。



10/19:酒田湊ロータリークラブ

＊家族を大切にするクラブです。活力のある若いクラブです。本年度になって、4名の会員増強を実現しました。月1回は家族と共の例会を心がけており、公式訪問では家内共々の招待を受けて家族例会を楽しく過ごさせてもらいました。



10/20:鶴岡南ロータリークラブ

＊会員の6～7割がいつも積極的に企画した奉仕事業に参加する活発なクラブです。少ない会員数ながら地区役員に3名の会員が就任しており、地区行事には積極的な支援を頂いております。まずクラブ基盤の確立のため退会防止にも全会員が取り組んでおり、将来の会員増強にも期待が持てます。



10/24:温海ロータリークラブ

＊青少年交換事業においてクラブが一丸になってやりとげ新たな感動がクラブ内に生まれました。帰国交換学生／佐々木麻衣子さんも例会に出席してくれました。これまで多くのロータリー事業に参加した輝かしい歴史があります。会員数の減少が唯一の問題点であることを遠藤会長以下役員一同認識しております。5年後の創立40周年に向けて、五カ年計画で20名の会員数の増強に意欲的です。



10/25:余目ロータリークラブ
*伝統と老、壮、青の年齢構成においてバランスのとれたクラブです。クラブ細則の見直し等クラブ棚卸しを積極的に行っています。

例会には青少年交換学生のアビーさんも出席して会員との融和も好ましいものでした。例会前に新庄内町の原田眞樹町長を齋藤会長、阿部幹事、並びに立川RCの黒沼会長、大瀧幹事と表敬訪問しました。



10/26:酒田ロータリークラブ

*関原年度に向けて全会員が燃えています。歴史のあるクラブでこれまでガバナーが誕生していなかったことが不思議に思われます。これを機会にロータリーの種々の事業への取り組みを通じて新しい局面を迎えたことで、クラブの更なる飛躍が期待されます。眠れる獅子が目覚めた感じを受けました。



10/27:立川ロータリークラブ

*昨年、創立30周年を盛大に祝ったクラブです。昨年度末から今年度初めにかけて5名の退会者が出たことは誠に残念です。しかし、クラブの結束は強固なものであることが感じられます。今年度ライラ開催のホストクラブとして立派に実施されることと確信しております。



10/28:酒田中央

ロータリークラブ

*未来指向のクラブです。更なるロータリーの事業や行事に参加され、ロータリー新世紀の開拓に力を発揮されることに期待が持てます。例会は和やかです。自分の殻を破った時に大なる発展があると感じました。例会終了後、酒田市内の5クラブ会長、幹事と共に酒田市役所に阿部寿一市長、中村護助役を表敬訪問致しました。



11/1:鶴岡ロータリークラブ

*庄内で一番古いクラブであり、地区の役員を多く搬出している歴史の重みを感じられるクラブです。年齢構成もバランスがとれていますが、若い会員のこれからの覇気と形式主義にならないようにという加藤会長の指導力に期待します。公式訪問当日、女性会員の入会セレモニーの立会いの機会に恵まれました。女性会員5名の比率は世界平均です。



11/2:鶴岡東ロータリークラブ

*間近に創立20周年を迎える第2Bで最大の会員数を擁する地区内中堅の活気あるクラブです。富樫AGの御指導や創立メンバーの若手の指導に積極的であることに敬意を表します。若手が過去の青少年交換や米山奨学生の体験を持っていないことや出席率の低迷は残念です。阿部会長主導の例会運営は和やかな例会の雰囲気を出しています。



11/11:鶴岡西ロータリークラブ

*全てのクラブへの公式訪問はホームクラブで終了しました。一連の地区行事をホストクラブとして一致団結して遂行して頂いたことに心からの感謝を申し上げます。来年5/28に創立40周年を迎えますが、素晴らしいチーム

ワークで祝うことができると思います。同日夜に地区大会慰労会をコホストクラブの鶴岡4クラブで開催し、地区大会の思い出を語り合いました。



ウィルキンソン氏が2007-08年度RI会長として指名を受ける!!

2007-08年度の国際ロータリー会長を選ぶ2005-06年度会長指名委員会は、国際ロータリー細則に準拠し招集され、2005年12月5日の会合において、全会一致で下記の通り指名しました。

カナダ、オンタリオ州

トレントン・ロータリー・クラブ 所属会員

ウィルフリッド J. ウィルキンソン
(Wilfrid J. Wilkinson)

ここに、2007-08年度国際ロータリー会長として公示するものです。

【略歴】公認会計士事務所、ウィルキンソン・アンド・カンパニーの共同創設者です。2001年に退職して以来、カナダ・クインテバリエスクール (Quinte Ballet School of Canada) の常任理事ならびに全国法廷会計士協会 (National Association of Forensic Accountants) のカナダ担当コーディネーターを務めてきました。

1962年にロータリアンとなったウィルキンソン氏は、現在、ポリオ・プラス全国提唱顧問、ポリオ・プラス・パートナー・グループの委員として活躍中です。これまでは、財団管理委員、RI理事、RI副会長、地区ガバナーをはじめ、国際協議会グループ討論リーダー、各種委員会の委員長および委員、実行グループ委員、諮問委員会委員などを歴任してきました。極最近では、2005年シカゴ国際大会委員会委員長およびRIのアフガン難民救済プロジェクト副委員長を務めました。

第3ブロックI.M開催



第3ブロックガバナー補佐 横尾 智三郎
(東根RC)

1. 期日：2005年11月26日
2. 場所：東根温泉 花の湯ホテル
3. ホストクラブ：東根ロータリークラブ
4. 参加クラブ：天童・天童東・天童西・東根中央・村山・村山ローズ・尾花沢・尾花沢中央・新庄・新庄あじさい・最上ロータリークラブ
5. 参加人数：224名

今回のI.Mは、大東亜戦争での敗戦60周年を迎え、不戦の誓いと共に、戦後教育を総決算すべき時期であり、魂を育てる歴史教育と心を育てる義務教育を根本から見直す機会です。「衣食足りて、国に欠けているもの」について、ロータリアン皆さんで考えるI.Mにしたい（横尾昭男実行委員長談）との方針で企画されました。

講師に遠藤友麗先生（前・文部省初等中等視学官、現・聖徳大学人文学部教授）を迎え、示唆にとんだ、迫力ある講話を拝聴できました。

その内容は

1. 最近の社会に見られる現象
2. 学校教育を巡る危機
3. 学校教育がおこなうべき人間力の形成 等です。

特に、子供の教育について、読み書きの大切さ、夢を志に育て本物にしていく指導、考える力を育てる教育等、具体例を示されながら力説なさいました。また、子供を育てる責任は親であり、教える責任は教師であることの原点を再認識すべきであること。結論として、「今こそ学校、家庭、地域、一体となって、新しい教育の創造を行う好機であり」、「人々の和を基盤とした社会を築く運動を高めよう」と結ばれ、参加した多数のロータリアンに感動を与えました。

次に、次期ガバナー補佐（2006-07）、緑三郎氏（天童東RC）、大石雄吉氏（最上RC）からの挨拶があり、開催地区を最上ロータリークラブに決定しました。

懇親会は、地元東根の集団舞踊（花嵐舞）の華麗な舞でオープニング、東根市長の歓迎の挨拶で始まり、各ロータリアン同士の友好が図られました。

講評の佐藤豊彦氏（天童RC）、乾杯の森谷政子



第2ブロック新聞全面広告

第2ブロック（富樫幸彌ガバナー補佐）では、合同企画として「ロータリーPR全面広告」を実施しました。ロータリークラブの活動紹介と会員増強の一助にする目的で、当初は社会奉仕一斉行動の記事を中心に掲載予定でしたが、鶴岡4クラブの奉仕活動が悪天候で中止となったため、ロータリーの理念、各クラブの活動状況、全会員事業所名及び氏名を地元紙「荘内日報」の1全面に掲載しPRしました。



11月4日付け
荘内日報紙面

大江RC

定番となったアフターミーティング

大江RCは、次年度で40周年を迎えます。会員32名の小クラブですが、過去に地区ガバナーを輩出したり、交換留学生、GSEの受け入れなど国際奉仕、社会奉仕、地区活動に積極的に取り組み、活気あるクラブとして評価を頂いています。中でも、先般のガバナー公式訪問でもお褒めを頂いた、伊藤PGや経験豊富な会員を囲んでのアフターミーティングは、ロータリーの知識はもちろん、時には人生訓までも勉強でき、毎回これがないと何か忘れ物をしたような気になる二次例会が定番になりました。先輩方から教えて頂くロータリーの基本理念を柱に、新



しい観点からの若い行動力を加え、大雪を溶かす勢いの熱い大江RCです。
会報委員会 菊地

酒田東RC

ロータリー 100 周年記念 川田麻美メゾソプラノ チャリティー コンサート

6月10日酒田市市民会館“希望ホール”には約1100名の来場が有り、コンサートも成功の内に終了することが出来ました。その収益金と社会



奉仕積立金で、酒田市内に観光自転車『大人用15台・子供用5台・サイクルポート1基』を寄贈出来ました。



10月27日ようやく酒田駅前にサイクルポートが完成。観光に來られた方から「駅前に観光用自転車があるので、便利で使いやすい」という声も聞いております。

伊藤 淳一

平田みすみRC

合同例会で交流の輪を

11月に酒田湊ロータリークラブと、合同でそば打ち家族例会を平田悠々の杜「アイアイひらた」で、第1ブロック丸藤ガバナー補佐ご夫妻をお迎えして開催しま



した。そば打ちの指導は、鳥海南麓の畑地でそばの栽培にも力を入れている石川敏行さんです。「水加減」「こね方」等おいしく食べるには手数が多くかかっていると思いました。おいしいそばを食べながら楽しい例会でした。当クラブも9人という少人数です。今の現状では、このような例会は当クラブだけでは出来ませんが、酒田湊ロータリークラブさんのご協力に改めて感謝致します。小クラブでも他の力を借りて地域の人々との交流の輪を広げることで会員増強も期待出来るのではと思いました。

会長 大井 順次

酒田湊RC

環境問題を重点に活動

酒田湊ロータリークラブでは、楽しい例会・支え合える会員作りの継続を第一目標に掲げ、通常例会・夜例会・家族例会・同好会等を通じてロータリー活動を楽しんでいます。結果的にこれらが退会防止、さらに会員増強に結びついていることを実感しています。

クラブの特徴として様々な社会奉仕活動に取り組んでいます。中でも特に環境問題に力を入れています。飛鳥や最上川の河口のクリーンアップ作業に参加し、酒田市内の全小学校へ環境に関する図書を寄贈しています。

寄贈先の小学校からはお礼状と共に感想文を送ってくれる学校もあり、子供のうちに環境問題に興味を持ってもらおうという我々の意図が実



を結びつつあることを嬉しく思います。

幹事・石渡 伸一

温海 RC

アットホームな例会

わが温海ロータリークラブは会員数16名の小さなクラブです。かつては40名ほどいたこともあったようですが、地域の変化とともに会員数も減ってしまいました。さる10月1日には温海町が鶴岡市と合併し「新鶴岡市」となり、更なる変化の時代を迎えることとなりました。そうなればこそ、地域をになう団体として存続させ、さらに発展させようと会員が一丸となってがんばっています。例会場はあつみ温泉「あらたまや」です。和室での例会は県内でも珍しいのではないのでしょうか。少人数のため例会も和やかな雰囲気です。当クラブ例会の自慢は「豪華な

食事」です。皆さんもあつみ温泉のおいしい食事を味わいに温海クラブにメイクしませんか？



幹事 番場 一郎

余目 RC

幅広い年齢層の元気なクラブ

余目ロータリークラブ（会長 齋藤進）では、本年度4名の新会員が入会し、現在の会員は38名です。昨年度、創立35周年事業を終え、新たに創立40周年に向けて会員増強に取り組んでおります。会員は87歳のチャーターメンバーをはじめ、42歳の若手まで幅広い年齢層で親睦を深めています。本年度より、会員のご家族や奥様にロータリーを理解して頂くために、新しく「ロータリー家族委員会」を設け、家族例会を数回行っております。



また、近隣のRC（立川RC、平田みすみRC）との年1回「3クラブ合同例会」、立川RCの「年越しそば例会」への集団メイク、その他の行事へも積極的に参加してロータリーを大いに楽しんでいるクラブです。

本年度の事業では、県立庄内総合高等学校の聴講生としてアメリカのオハイオ州より、青少年交換留学生を受け入れております。お近くにお寄りの際は、元気ある余目RCの例会に是非お立ち寄り下さい。

会員一同心よりお待ちしております。

クラブ会報広報雑誌委員長 佐藤 隆一

酒田 RC

国際交流

2005年9月、G S Eでブラジルから5名の若者が来県しました。当クラブでは、1番美人だったクリスチャーニさんの受け入れを快く引き受けてくれた、吉田雅樹会員に感謝、感謝です。



日頃物静かな佐藤憲司会員は、ポルトガル語と英語を駆使して楽しそうに交流している姿が印象的でした。又、宗前会長は、レジャーボート「Y & S」を出して、クリスチャーニ以下7名が酒田沖に「アジ」の大魚を楽しんだ由。

夜は会員の店「兵六玉」で歓迎会を開催、参加者全員に「アジ」の姿焼き及び刺身の披露となりました。

国際交流のあるべき一つの形を学びました。

酒田RC会長 水戸部 勝幸

酒田中央RC

まもなく二十歳

（創立20周年記念）

私も酒田中央RCは1987年発足し今年19年目。2006年は二十歳を迎えます。創立当時の平均年齢は41歳。今は、新入会員が毎年入会するもののチャーターメンバー面々はもうと言うか、まだと言うか還暦を迎える人が多くなっております。今年度は大滝会長の下、『みんなで有意義な例会創り』をモットーに掲げ楽しく活発な例会を実施しております。

当クラブの特色は親睦委員会の担当で行っている毎年恒例の5月19日・20日行われる酒田祭りの振れ太鼓。会員

企業、自宅を廻り、そして養護老人施設、社会福祉施設へ酒田囃子の出前慰問をここ十数年続けております。



会報委員長 日下部 俊治

立川 RC

庄内町 余目・立川 2クラブ合同例会

庄内町が誕生して、同一町内に余目・立川の二つのRCが存在することになりました。

親クラブである余目RCからは、陰に陽にご指導を仰いできました。11月24日には2クラブ合同例会を行い、お互いのクラブが抱えている問題等の情報交換が行われ有意義な例会を行うことができました。

2800地区内で町規模でロータリークラブが複数存在するのはここ庄内町だけであり、今後は年に何回か開催することになるだろうと考えております。

また、年末の例会を蕎麦例会として立川の隠れた食の

スポットである蕎麦やさんで行ってきており、例年余目RCから多数の方々がメークにきていただいております。今年も12月22日に行ないました。



立川ロータリークラブ 会報・広報委員 清野明雄

お詫び：鶴岡・鶴岡東・鶴岡西各ロータリークラブの紹介は誌面の都合上次号に掲載させていただきます。悪しからずご了承ください。

ご紹介します

ポール・ハリス・フェロー／米山功労者



P.H.F.
武田幸夫 君
(天童RC)



M.P.H.F.(3)
山本惣一 君
(天童RC)



P.H.F.
一條正彦 君
(山形西RC)



P.H.F.
多田悦巳 君
(山形西RC)



M.P.H.F.(1)
安部雄策 君
(山形西RC)



M.P.H.F.(1)
大場正仁 君
(山形西RC)



M.P.H.F.(1)
新藤幸紀 君
(山形西RC)



M.P.H.F.(1)
平吹和之 君
(山形西RC)



M.P.H.F.(2)
中山真一 君
(山形西RC)



大口財団寄付
遠藤栄次郎 君
(山形西RC)



M.P.H.F.(2)
庄司建郎 君
(山形北RC)



米山功労者
山本晃 君
(天童RC)



米山功労者(1)
阿部米位 君
(天童東RC)



米山功労者(1)
分銅昭夫 君
(天童東RC)



米山功労者(1)
鞍掛彰秀 君
(天童東RC)



米山功労者(3)
黒沢洋 君
(天童東RC)



米山功労者(3)
橋本重幸 君
(天童東RC)



米山功労者
佐藤充彦 君
(山形RC)



米山功労者(2)
新藤幸紀 君
(山形西RC)



米山功労者(4)
長沢純一郎 君
(山形西RC)



米山功労者(1)
細川伸一 君
(山形北RC)



米山功労者(2)
月井稔和 君
(山形北RC)



米山功労者(5)
鎌田三郎 君
(山形北RC)

ご紹介します

新しく「超私の奉仕」実践の仲間となられた方々



黒田 雄一 君
(酒田 R C)
11月2日入会
職業分類: 宿泊施設



吉野 隆一 君
(鶴岡 R C)
7月5日入会
職業分類: 和菓子製造



青柳 孝司 君
(鶴岡 R C)
10月4日入会
職業分類: 物産協同組合



西川 富美子 さん
(鶴岡 R C)
11月1日入会
職業分類: 観光ホテル



怡田 幹雄 君
(天童 R C)
10月14日入会
職業分類: 電子機器製造業



鈴木 康之 君
(山形 R C)
7月27日入会
職業分類: 電信電話事業



加藤 博 君
(山形 R C)
8月3日入会
職業分類: 電力供給



菊地 幸夫 君
(山形 R C)
8月10日入会
職業分類: 旅行業



村山 功 君
(山形 R C)
9月28日入会
職業分類: 鉄骨工事業

- クラブの動静（新入会員、ポール・ハリス・フェロー、米山功労者、会員の叙勲、会員の訃報など）をお知らせください。随時月信に掲載しご紹介させていただきます。会員氏名、職業分類、新会員の場合は入会月日、写真1葉を添付の上、ガバナー事務所まで郵送、またはEメールでお送りください。
- R家族小委員会 佐藤満也委員長よりのお願ひ：ロータリー家族に関する楽しい例やユニークな成功例をお知らせください。



「ロータリー文庫は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料（貸出可）など、1万9千余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。

No.220

「興味深いシンポジウムから」

- ◎「今ロータリーに求められる国際貢献」 五月女 光 弘 2005 8P (D.2600地区大会)
- ◎「ロータリーの理念を再認識しよう」 深川 純一 他 2005 19P (D.2780地区大会)
- ◎「ロータリーの本質に目を向けよう」 廣畑 富雄 他 2004 8P (D.2700地区大会)
- ◎「ロータリーの魅力と仲間づくり そして未来へ」
大川 恒久・蝦名 三保子 他 2005 14P (D.2590地区大会)
- ◎「どないすんねんロータリー」 安平和彦 他 2005 18P (D.2680地区大会)
- ◎「つなぎ・育てたい・身近な文化」
夏原 晃子 他 2005 10P (「未来を拓く高校生会議」記録誌)
[上記申込先:ロータリー文庫(コピー)]
- ◎「安全・安心・まちづくり 講演とパネルディスカッション記録誌」
小田 啓二 他 八戸 南 R.C. 2005 35P [申込先:ロータリー文庫]
- ◎「RYLAからロータリアンが得るもの」
2005 24P (「全日本RYLA大会及びRYLAワークショップ報告書」)
[申込先:ロータリー文庫(コピー)]

[ロータリー文庫] 〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階
TEL03-3433-6456 FAX03-3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>

第2800地区ホームページ www.rid2800.jp

2005-2006年度 11月例会出席状況

ブロック	クラブ名	7/1 会員数 (内女性会員)	11月 増減数 (内女性会員)	11月末 会員数 (内女性会員)	年初からの 増減数 (内女性会員)	11月出席率(%) (年初からの平均)
第一ブロック	酒田	44 (4)	+1 (-)	45 (4)	+2 (-)	83.13 (89.86)
	酒田東	36 (2)	- (-)	38 (2)	+2 (-)	90.63 (89.78)
	遊佐	14 (-)	- (-)	14 (-)	- (-)	94.29 (92.52)
	八幡	10 (-)	- (-)	10 (-)	- (-)	100.00 (100.00)
	酒田中央	37 (-)	- (-)	37 (-)	- (-)	74.32 (79.32)
	酒田スワン	12 (2)	- (-)	13 (2)	+1 (-)	96.92 (95.22)
	平田みすみ	9 (1)	- (-)	9 (1)	- (-)	80.56 (89.74)
	酒田湊	11 (1)	- (-)	15 (2)	+4 (1)	90.00 (96.70)

第二ブロック	鶴岡	45 (4)	+1 (+1)	46 (5)	+1 (+1)	79.55 (76.66)
	鶴岡西	49 (3)	- (-)	49 (3)	- (-)	96.95 (99.16)
	余目	35 (-)	+1 (-)	38 (-)	+3 (-)	77.40 (86.63)
	温海	15 (-)	- (-)	16 (-)	+1 (-)	100.00 (100.00)
	立川	29 (-)	- (-)	27 (-)	-2 (-)	97.33 (92.24)
	鶴岡東	52 (2)	- (-)	51 (2)	-1 (-)	87.20 (87.80)
	鶴岡南	21 (2)	- (-)	21 (2)	- (-)	66.67 (67.67)

第三ブロック	天童	52 (1)	+1 (-)	53 (1)	+1 (-)	87.86 (89.60)
	村山	36 (-)	- (-)	36 (-)	+1 (-)	91.86 (89.48)
	新庄	25 (1)	- (-)	23 (1)	-2 (-)	92.75 (87.82)
	尾花沢	28 (-)	- (-)	28 (-)	- (-)	89.29 (87.68)
	東根	38 (-)	- (-)	39 (-)	+2 (-)	78.63 (85.25)
	最上	23 (1)	- (-)	24 (1)	+1 (-)	80.00 (77.69)
	天童東	53 (-)	- (-)	57 (-)	+4 (-)	84.43 (87.97)
	天童西	30 (-)	- (-)	31 (-)	+1 (-)	73.55 (78.42)
	東根中央	39 (-)	+1 (-)	40 (-)	+1 (-)	84.38 (76.80)
	尾花沢中央	22 (-)	-1 (-)	21 (-)	-1 (-)	85.41 (88.41)
	村山ローズ	30 (6)	- (-)	29 (5)	-1 (-1)	64.66 (66.67)
	新庄あじさい	28 (1)	- (-)	29 (1)	+2 (-)	90.52 (83.87)

7/1の会員数 (内女性会員)	11月の増減数 (内女性会員)	11月末の会員数 (内女性会員)	年初からの増減数 (内女性会員)	11月出席率(%) (年初からの平均)
2,028 (62)	+7-1 (-1)	2,072 (65)	+68-24 (3)	85.59 (87.33)

ブロック	クラブ名	7/1 会員数 (内女性会員)	11月 増減数 (内女性会員)	11月末 会員数 (内女性会員)	年初からの 増減数 (内女性会員)	11月出席率(%) (年初からの平均)
第四ブロック	寒河江	59 (-)	-1 (-1)	59 (-)	+2 (-)	86.44 (88.96)
	大江	33 (-)	- (-)	32 (-)	-1 (-)	93.75 (87.97)
	朝日	19 (-)	- (-)	20 (-)	+1 (-)	86.25 (82.58)
	河北	37 (-)	- (-)	37 (-)	- (-)	79.73 (83.48)
	寒河江さくらんぼ	37 (-)	- (-)	39 (-)	+2 (-)	77.30 (87.32)
	西川月山	25 (1)	- (-)	25 (1)	- (-)	84.38 (86.71)

第五ブロック	山形	82 (-)	- (-)	86 (-)	+4 (-)	99.24 (99.45)
	上山	29 (1)	- (-)	29 (1)	- (-)	83.65 (83.93)
	山形西	95 (-)	- (-)	95 (-)	+2 (-)	90.72 (93.19)
	山形北	77 (1)	- (-)	77 (1)	- (-)	93.23 (95.69)
	山辺	35 (-)	- (-)	35 (-)	- (-)	94.62 (94.96)
	山形南	69 (-)	- (-)	69 (-)	- (-)	83.46 (86.56)
	中山	16 (-)	- (-)	16 (-)	- (-)	72.92 (77.73)
	山形東	44 (-)	+1 (-)	46 (-)	+2 (-)	80.33 (80.59)
	山形中央	41 (4)	- (-)	42 (4)	+1 (-)	90.38 (84.78)
	山形イブニング	41 (2)	- (-)	41 (2)	+1 (-1)	73.13 (76.27)

第六ブロック	米沢	54 (7)	- (-)	60 (7)	+6 (+)	89.44 (88.99)
	長井	31 (2)	- (-)	32 (2)	+1 (-)	94.19 (96.09)
	米沢上杉	70 (6)	- (-)	69 (6)	+2 (-)	90.72 (92.00)
	南陽	26 (2)	- (-)	26 (2)	- (-)	92.31 (90.58)
	白鷹	20 (-)	- (-)	21 (-)	+2 (-)	60.32 (75.97)
	高畠	40 (1)	- (-)	41 (1)	+1 (-)	73.98 (82.58)
	小国	16 (-)	- (-)	16 (-)	- (-)	88.64 (96.88)
	米沢中央	55 (1)	- (-)	56 (1)	+1 (-)	94.64 (95.03)
	南陽東	50 (-)	- (-)	50 (-)	- (-)	74.40 (82.42)
	長井中央	27 (-)	- (-)	28 (1)	+1 (1)	90.74 (91.82)
	川西ダリア	20 (1)	- (1)	24 (2)	+4 (1)	100.00 (97.46)
	米沢おしょうな	29 (1)	+3 (-)	31 (1)	+3 (-)	85.48 (81.18)
	南陽臨雲	28 (1)	- (-)	31 (1)	+3 (-)	70.16 (70.93)





1月の主要行事

ロータリー理解推進月間

SUN

MON

TUE

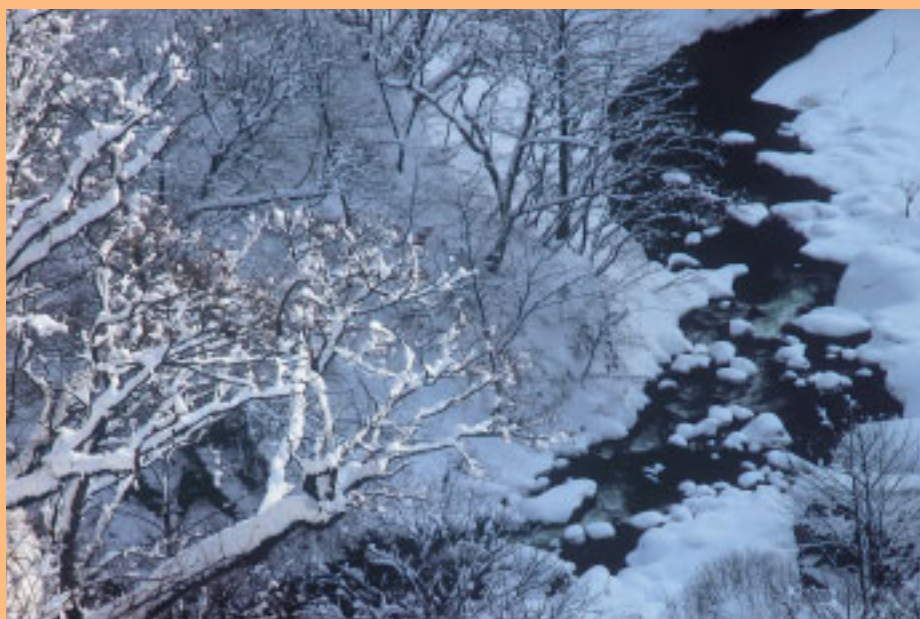
WED

THU

FRI

SAT

1 (元日) 行事・会議	2	3	4	5	6	7
8	9 (成人の日)	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22 米山奨学生選考試験 (山形)	23	24	25	26	27	28 第6回青少年交換小委員会 (蔵王)
29	30	31				



国道112号線から鶴岡市田麦俣地区(旧朝日村)へ降りた所にある田麦俣川の雪景色です。「雪月花」という言葉があるように昔から雪景色は日本人の美意識の代表ともいえる風景です。

表紙写真／鳥海山と日本海

東北を代表する「名峰・鳥海山」は庄内側から出羽富士、秋田側から秋田富士などと呼ばれ秀麗な山容を見せている。

鶴岡市堅苔沢の海岸線から見た鳥海山は、日本海の荒波に裾野を浸し2,236mの山頂まで弧を描いて紺碧の海に聳え立っている。その美しい姿は情景にも似た思いを抱かせる、まさに名山の中の名山と言えます。



国際ロータリー第2800地区
2005 2006年度ガバナー

石 黒 慶 一

■ガバナー事務所

〒997-0034 山形県鶴岡市本町一丁目5-22(石黒歯科・矯正歯科医院駐車場2階)
TEL 0235-29-8340 FAX 0235-29-8341
<http://www.rid2800.jp> E-mail governor@rid2800.jp

2100

